

サークル・サークル

Vol.31

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介

西根さんさクラブ

メンバー9人(5月1日現在)
代表:鈴木 アサ子=東=

◎結成何年目?きっかけは?

平成11年に平館・大更・田頭の踊り好きが集まって設立。結成20年目です。帷子出身の遠藤弘己先生が、昔からの盆踊りを旧西根町のさんさ踊りに創作した曲目をみんなに教えられるように練習していました。

◎活動の内容は?

毎年、夏の盛岡さんさ踊りや市の芸術祭、芸能発表会に参加することが楽しみで、週1回集まって活動しています。また、介護施設などへ慰問や地域のお祭りにも参加し、披露しています。



大更コミセンサークル発表会

◎活動の魅力は?

太鼓の力強い演奏に合わせた掛け声と軽快



な踊りは、とても楽しく魅力的です。また、見てくれる人がいれば、より一層楽しく踊ることができ、達成感を味わうこともできます。

◎活動して感じる効果は?

活動を続けることで、体力がつかますし、気持ちも元気になります。仲間との絆も強まり、活動日が楽しみになります。

◎今後の目標・展開は?

さまざまな場で市民の皆さんと楽しく踊っていきたいです。また、西根さんさが、市の伝統さんさと皆さんに認めてもらえるように継承活動を続け、若い人たちにも興味を持ってもらえるように頑張っていきたいです。

◎活動日時・場所は?

毎週月曜日午後7時から9時まで、大更コミュニティセンターで活動しています。踊りや太鼓を覚えたい人など大歓迎です。一緒に踊って楽しい時間を過ごしましょう。

■問い合わせ先 鈴木アサ子(☎・74-3153)

合宿期間中の交流イベントは、選手

を含めた21人のルワンダ代表が、本市を訪れ、市内を中心に練習します。



ムンバギシャ会長から記念品として紅茶を頂きました



ニラサファリスポーツ・文化大臣(左から3番目)らと記念撮影

ホストタウンプロジェクトにおいて、ルワンダとの交流担当員として活動している協力隊の渡邊です。今年の2月にルワンダで行われたホストタウン協議に参加し、オリンピック事前合宿についてルワンダオリンピック委員会と話し合いをしてきました。今月下旬から8月中旬にかけて行われる事前合宿では、陸上長距離、自転車ロード、ビーチバレーのスタッフを含めた21人のルワンダ代表が、本市を訪れ、市内を中心に練習します。

トを開くほか、JICAルワンダと連携して、ルワンダの現地の子どもたちと市内の子どもたちとインターネットを利用した交流会を開きます。グローバル化が加速していく中で、このような国際交流ができることは両国の子どもたちにとって非常に良い経験になると思います。ルワンダの選手たちが本市で快適に過ごし「八幡平市のおかげでベストパフォーマンスを發揮することができた」と言ってもらえるように、市民とルワンダとの相互理解を深め、交流を促進していきたいと思っています。



今月の担当
渡邊 清大 さん

地域
おこし
協力隊
だより
Vol.62